

大学自転車競技フォーラム 2013 東京

(ドーピング問題とどう向き合うか)

開催主旨

大学自転車競技フォーラムも今年で3回目となりました。「学門と競技のバランス・相乗効果」について議論が進んだ第1回、「スポーツ・自転車競技は震災からの復興に対して何ができるのか」を考えた昨年、何れも海外の大学生を交え中身の濃いものとなりました。今回取り上げるドーピング問題には、もちろん健康への悪影響という面がありますが、ツールドフランス連覇が何年も経った後にはく奪されたり、無意識・無関心のうちに摂取した物に含まれていた禁止薬物によりペナルティを受けたりする事例も出ています。年々手法・物質・検査それぞれが進化しており、競技の規則同様に理解が必須となった現在、様々な立場の方々からこの問題をどのように捉えられているのかをお話頂き、その上で議論を進めて行きたいと思えます。

加えて、このフォーラムが各選手・関係者の情報交換の機会として活用されることを期待しております。

日 時 2012年2月16日(土) 13時45分～16時15分
場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター(代々木) センター棟5階501研修室
東京都渋谷区代々木神園町3番1号 <http://nyc.niye.go.jp/>
小田急線 参宮橋駅(新宿より各駅停車約3分)下車徒歩約7分
東京メトロ千代田線 代々木公園駅(C02)下車 代々木公園方面 4番出口 徒歩約10分

13時30分 開 場

13時45分 開会挨拶・JCF・学連の取組

松倉 信裕 日本学生自転車競技連盟理事長

13時50分 第一部 講演

松本 敦 サイクルスポーツ編集部

井上 由大 日本大学自転車部監督

笠師 久美子 JCFアンチドーピング委員会委員

Lars van de Vall アムステルダム大学学生

通訳 北川明人 中央大学学生

14時50分 休 憩

15時00分 第二部 パネルディスカッション

パネリスト

松本 敦 サイクルスポーツ編集部

井上 由大 日本大学自転車部監督

笠師 久美子 JCFアンチドーピング委員会委員

Lars van de Vall アムステルダム大学学生

通訳 北川明人 中央大学学生

藤田 征樹 ロンドンパラリンピック 銅メダリスト

西澤 倭義 明治大学学生

モデレーター

三宅 秀一郎 日本学生自転車競技連盟理事

16時00分 オランダと日本の自転車競技と大学生競技者について質疑応答

16時10分 閉会挨拶 井関 康正 日本学生自転車競技連盟副会長

入場無料・予約不要 大学生に協力してもらい要点訳あり。